

令和〇年度（賦課年度 令和〇年度） 固定資産
（土地・家屋）課税明細書

お問い合わせの際には、こちらの通知書番号
または納税通知書にある所有者コードをお知らせください

納税義務者		住所又は所在地 氏名又は名称		通知書番号	
区分	土地又は家屋の所在地	登記地目又は種類・用途	登記地積又は床面積 (㎡)	建築年	現況階層
	現況地目又は構造	現況地積又は床面積 (㎡)	現況屋根		
	家屋番号又は共用土地の持分割合	非課税地積又は床面積 (㎡)	現況屋根		
資産の区分	土地または家屋				
	土地の所在地 (地番) です				
土地	笠原3丁目1.0番地1				
畑			200.00		
宅地			200.00		
備考	共有物件 (土地) の場合、持分が入ります				
	上段が登記地目、 下段が現況地目です ※地目：田・畑・宅地等				
	上段が登記地積、 下段が現況地積です				
	土地の評価額 です		30,000,000		
	課税標準額 (税額を算出するための基礎となる額) で、上段が今年度、 下段が前年度です ※都市計画税も同様です				
	課税標準額に 税率を乗じた 額です ※都市計画税 も同様です				
	住宅用地の特例に応じた地積・課税標準額・負担水準です 負担水準とは本来の課税標準額 (本則課税標準額) に対して前年度課税標準額が どの程度まで達しているかを指します ※住宅用地の特例：住宅が建てられている土地について税負担を軽減する措置				
	住宅を新築した場合など、軽減措置が適用 される場合に軽減される税額が入ります ※固定資産税のみ				
家屋	笠原3丁目1.0番地1				
居室			100.00	令和〇年〇月	
木造			100.00	2階	
1.0番1				瓦葺	
備考	共有物件 (家屋) の 場合、備考欄に持分 が入ります				
	上段が建物の種類・用途、 中段が建物の主な構造、 下段が家屋番号です ※種類・用途：居室・店舗・ 事務所等 構造：木造・鉄骨造等 家屋番号：登記簿に記載 されている家屋 番号です				
	上段が建物の建築年、 中段が建物の階層、 下段が屋根の現況です ※建築年：建物が建築 された年です 階層：1階・2階等 屋根：瓦葺・スレート 葺等				
	家屋の評価額 です		10,000,000		
	課税標準額 (税額を算出するための基礎となる額) で、上段が今年度、 下段が前年度です ※都市計画税も同様です				
	課税標準額に 税率を乗じた 額です ※都市計画税 も同様です				
	住宅を新築した場合など、軽減措置が適用 される場合に軽減される税額が入ります ※固定資産税のみ				